



剣 友

2025年(令和7年) 8月号

東海地区クラブ会長 渡並 直

IGKC ホームページ www.npo-igkc.or.jp

幹事長：酒井武信



1. 8月例会報告（地区幹事：須藤 明美）

開催日時・場所：8月24日(日)13:30～16:30、三好総合運動公園剣道場、みよし市三好町池ノ原1

渡並会長：全日本選手権の予選会の時期であり、東海クラブからも参加者がいることと思います。各自の目標に向かって稽古し、暑い時期なので自分のペースで稽古下さい。

- 1) 形の講習／講師山田先生：日本剣道形における「先々の先」の理合いの解説をいただき、形の上達とともに、竹刀稽古に活かすことが目的です。日本剣道形の太刀での「先々の先」の理合いは、1, 2, 3, 5本目です。いずれも打太刀が先に打ち出すのであるが、仕太刀は十分な気で合気でもって、打太刀の打ち気を察知して対処するものです。決して打太刀の見かけの動きに応じるものではありません。
- 2) 相互稽古：2分毎に30分間実施した。暑い時期なので15分間の休憩・水分補給を行った。
- 3) 指導稽古：八段の先生を元立ちに指導稽古を45分間実施した。並行して数組の相互の立ち合いも行った。

4) 稽古後のご指導

渡並先生：蒲郡武道館に掲示してある道場訓を東三河剣道連盟会長の稲吉悟先生のご了解を得て、写真より転記させていただきました。原文は国士舘大学剣道部師範の大野操一郎先生のようなので、50条あるので徐々に勉強してほしいが、今課題にしているところでは、12条に「せめて勝って打つこと 打って勝つことはよくない」 また、打突の機会の教えとして16条「相手の出端、退き際以外打つところなし（出小手軽るくとも一本）」。

大変勉強にある教えばかりなので、東海地区クラブ会員限定にて後程配布してもらいます。

桜井先生：竹刀稽古ではまだまだ日本剣道形の意識が不足している。例えば、しのぎを上手に使うことができていない。また、打ちたいけど我慢が必要である。足が大切であるので、足を上手に使う意識をしてほしい。

山田先生：スピードだけに頼る剣道をしているといずれ限界が来ます。打突の機会をとらえることを習得する必要があります。

都地先生：今日の稽古ぶりは大変良かった。技を習得するためには、100回行うことで習得で

きます。

5) 8月例会参加者（順不同・敬称略）

講師：範士八段/渡並 直、教士八段/櫻井鋭治、都地 学、山田久夫（4名）

会員：石田優美、小田瑞恵、影山雄三、桂 元保、兼川洋一、久世 誠、久保光江、久保普子、
祁答院知穂、小島克枝、酒井武信、佐藤真治、須藤明美、玉置隆敏、野田孝志、彦坂洋一、
平野晴義、福富保博、古橋真志、松田麻希子、松本耕志、森 繁央、山口照義、若杉篤史
(24名)

ゲスト：太田先生、鳥本先生、奈良岡先生、河田先生、西口先生、佐藤さん(6名) 総勢 30名

2. 今後の予定

1) 9月例会 日程 9月13日(土)13:30～16:30、刈谷市体育館剣道場、試合稽古・指導稽古
(予約時間 13:00～17:00) 刈谷市逢妻町 4-23 Tel 0566-21-7711

2) 全国例会 日程 10月24日～26日、場所：東京都目黒区立中央体育館
大会参加 26名、個人戦 22名、団体戦 4チーム (20名)、賛助金名刺交換 40名

3) 11月例会 日時：11月15日(土)13:30～16:30、11月16日(日)10:00～11:30、
漱玉館武道場、岐阜県可児市大森989-1（可児御嵩インターチェンジより車で約8分）
予定の内容：形稽古他検討中(希望を募集します)、相互稽古、指導稽古
*稽古会と宿泊の募集案内を9月中旬に行います。



以上